



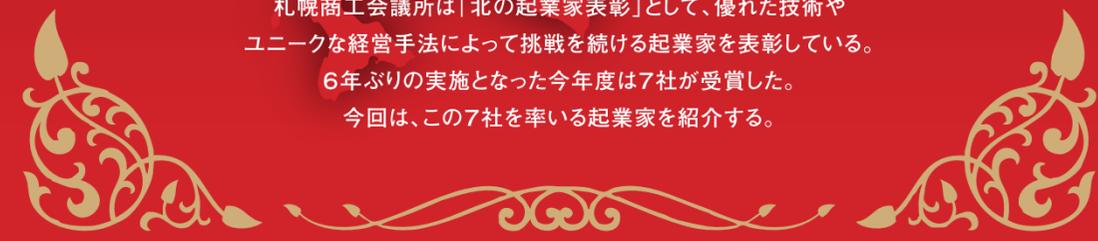
特集

チャレンジ精神あふれる起業家を表彰

平成26年度

北の起業家表彰

札幌商工会議所は「北の起業家表彰」として、優れた技術やユニークな経営手法によって挑戦を続ける起業家を表彰している。6年ぶりの実施となった今年度は7社が受賞した。今回は、この7社を率いる起業家を紹介する。



3/22(日) 11:00~ 特別番組「北の起業家に聞く!ビジネス成長の7つのヒント(仮)」を放送! / テレビ北海道(TVh)

チャレンジ精神あふれる
将来性豊かな7社を選出

当所は「北の起業家表彰」を新たな産業の創出と起業家支援を目的に平成十一年に創設した。二十年度まで十回にわたり実施し、これまでに六十九社を表彰している。歴代受賞企業の中には、今では全国的にその名が知られたるまでに成長した企業や、新たな産業の振興に影響を与えた企業など、札幌・北海道経済の活性化に貢献している企業が数多く並ぶ。
次代のニューリーダーを求めて今年度は六年ぶりの復活実施となり、新たに七社が受賞した。



今年1月に開催した表彰式では、高向会頭から7名の受賞者へ表彰状が授与された

今回の受賞企業はいずれも、ユニークな発想とチャレンジ精神にあふれ、今後もその将来性に大きな期待が寄せられる企業である。

【選考スキーム】

前提条件
・代表者が創業者であること
・創業からおおむね10年以内の企業であること

第1次審査 361社→30社
(審査:学識者、専門家、金融機関による選考委員会)
調査機関による企業診断で高評価の327社に自薦・他薦を加えた361社から書類選考にて30社を絞り込み

第2次審査 30社→13社
(審査:同選考委員会)
過去3年の経営状況や企業診断で高評価である企業13社を選出

最終審査 13社→7社
(審査:当所議員による
会員強化対策委員会)
事業の独自性、成長性など
4項目から総合的に審査し
7社を選出



平成26年度表彰企業
◆大賞 該当なし ◆優秀賞 2社
◆奨励賞 4社 ◆特別賞 1社

北の起業家表彰
優秀賞

佐々木 稔之
代表取締役
(株)伸和ホールディングス



主事業 飲食店・食品製造工場
運営、酒類の販売
設立年月 平成16年5月
従業員数 600名
http://www.shinwa-holdings.co.jp

安くておいしい
オンラインワン商品を
世の中に広めたい

(株)伸和ホールディングスは「炭火居酒屋・炎」をはじめとする外食事業と、焼き鳥や惣菜テイクアウト専門店「炎」などの食品物販事業、物流事業を中心に五業態からなる。飲食店・物販店は、現在道内で五十五店舗を展開。生産から加工・流通までを自社で一円管理することにより、客単価を低く設定しながらも採算の取れる仕組みを構築している。

名物は、手ごねでふっくら丁寧に焼き上げた「生つくね」と、鶏胸肉を独自のタレに漬け込みやわらかくジューシーに揚げた「塩ザンギ」。どちらも道内の契約農場でこのメニューのために



北海道・関東圏で現在17店舗を展開している「炭火居酒屋 炎」

創業当時の味を守るために、今も機械に頼らず手作りにこだわる

育てた鶏を使用するなど味にとことんこだわっている。「ここまで規模を拡大できたのは、売れなかった時期があったからこそ」と佐々木社長は振り返る。「最初はぜんぜん売れなかった。どうしたら売れるのか、毎日朝から晩までそのことばかり考えていました。あのときの葛藤が、『お客さま目線に立って、買いやすい導線、入りやすい店舗づくりを考える』という理念につながり、ここまで成長できたと感じます。当社は今後も札幌を主軸に、道内各地に店舗を拡大していく予定です。経営理念の“食を通じてあふれる感動”を世の中に与えるために道内でさらなる六次化を構築し、北海道各地に“地域密着”“地産地消”“社会貢献できる地域一番店”を展開していきます。

北の起業家表彰
優秀賞

鈴木 幹也
代表取締役
(株)ブランディア



主事業 花の卸・販売
設立年月 平成19年6月
従業員数 48名
http://www.brindia.co.jp

「顧客のニーズすべてに
応えたい」新しい花の
流通手法を確立する

(株)ブランディアは、「せりに行かなくても花を仕入れられる」新しい流通の仕組みを確立させた。全国の農協や花生産者から直接買い付けた花を、インターネットを介して全道の小売店や仲卸などへ販売し、配達している。

小売店は店舗にないながら好きな時間に花を仕入れることができる。また、通常の市場では一ケースからの販売が原則だったが、同社では最小十本から販売していることも大きな魅力だ。このサービスにより少量多品目を扱うことができる小売店から好評を得ている。現物を見て買うことができない分、商品の詳細情報を電話で伝えながら、



花の日持ちを調べる試験室を設け、その結果を生産者と小売店へ提供している

緑あふれる社内で電話による花の買い付けや仕入れのフォローが途切れることなく続く

仕入れのサポートも行っている。これらの買い付けや仕入れのフォローは、長年花業界で活躍してきたプロの目を持つスタッフが担当する。「これが安心して利用できる当社の強み」と話す鈴木社長。「全国から欲しい商品を欲しいだけ仕入れることができ、通常の市場を通すよりも一〜二日早く店に届けられます。生産者と小売店のニーズに応えたいという気持ちが自然にこの仕組みを生み出しました。花をもっと身近に感じてもらえるように。これまでの固定概念にとらわれず、時代のニーズにあったサービス・製品をこれからも提供し続けます」。

北の起業家表彰
奨励賞

(株)LIFE CREATE
代表取締役
前川 彩香



主 事 業 ホットヨガスタジオ「ロイブ」の運営
設立年月 平成20年4月
従業員数 75名
http://www.hotyoga-loive.com

ヨガを通じて女性たちの人生を変え社会を元気にする手伝いをしたい

小さいころから自分の会社を持ち、社長になりたかったという(株)LIFE CREATEの前川社長。二十代のころに、身近な友人を含む周りの女性たちが自立して働ける場を作ろうと思ったことが、事業立ち上げのきっかけだった。

同社は、「ヨガ事業」、ボディケアを行う「リラクゼーション事業」、ヨガウェアなどの販売を行う「小売事業」の三事業を展開する。中核となるのはホットヨガスタジオ「ロイブ」の運営で、現在、北海道から九州まで、合計九店舗を展開する。創業六年目にして、全店の会員数は三万五千六百十七名(平成

二十六年十月現在)に達する。

前川社長は「人と本気で関わる人材育成」に力を入れており、「すべての人に価値があり、すべての人が豊かである」との考えのもと、全国を飛び回り、各地のインストラクターに対し、社長自ら「レッスン理念」について研修指導を行う。

ヨガは体を内側から健康に美しくするほか、心を解放し、精神を安定に導く効果もある。「女性が元気であれば、生まれてくる子ども元気に育ち、社会も元気になります。心と体を元気にするホットヨガを通じて、女性たちの人生を変え、社会を元気にしていきたいです」前川社長は、自身の理念を掲げ、今年もさらなる出店への意欲を見せる。



清潔感あふれるホットヨガスタジオ「ロイブ」店内



女性が9割の企業

北の起業家表彰
奨励賞

(株)イークラフトマン
代表取締役
新山 将督



主 事 業 食品流通・物流におけるITシステムの提供
設立年月 平成19年5月
従業員数 20名
http://www.ecraftman.com

人と人、顔と顔を合わせた温もりあるITビジネスがしたい

流通・物流業など企業間の取引業務に関わるデータ処理システムの提供と、それに付随したきめ細かなアフターフォローサービスが信頼を得ている。代表的な商品の一つに電子受発注システム「クイックコネクトサービス」がある。インターネットに接続できる環境があれば、取引先各社の発注・納品・請求などに対応したエントリーと専用帳票を速やかに作成できる。簡単に操作できることや、クライアントの要望に応じて柔軟なカスタマイズができることにより広く受け入れられ、道内の大手スーパーチェーンをはじめ多くの小売店で利用されている。



webシステムと連携可能な「POSレジシステム」も主力製品のひとつ



開発・納品・フォローまで一貫したサービスを提供している

同社の強みは、地域の企業に密着したきめ細かいアフターフォローにある。自社で開発・提供したプログラム部分に直接関係がないように思われることでも、「不具合はとにかくワンストップで対応する」ということを信条に、毎日二十四時間いつでも駆けつける。新山社長は「ITだってもつくり・手作りだと思っています。高い技術はもろろんのこと、最後は人と人がつながり、顔と顔を合わせたビジネスをしていきたいと考えています」と仕事への思いを語る。

昨年、ベトナムに現地法人を設立。現地の情報処理環境を整えていきたくて意欲を見せる。

北の起業家表彰
奨励賞

エコモット(株)
代表取締役
入澤 拓也



主 事 業 モバイル分野のインターネットソリューションを提供
設立年月 平成19年2月
従業員数 46名
http://www.ecomott.co.jp

モバイルで世の中のありようを変え未来の常識を創る

映画監督を目指し、高校卒業後にアメリカのシアトルに留学したエコモット(株)の入澤社長。しかし、留学中にインターネットの魅力に取りつかれ、人生が変わった。

祖父も父も経営者だった入澤社長は、幼いころから起業を身近に感じて育ったという。そこで、アメリカから帰国後に就職したクリプトン・フューチャーメディア(株)での勤務を経て、平成十九年に自社を設立した。社名は「エコ」とモバイルの「モ」を合わせて「エコモット」とし、「北」の漢字を会社ロゴのモチーフに取り入れている。こうすることで、エコ、携帯、北海道にこだ



ロードヒーティング遠隔監視システム「ゆりもっと」



「ITで社会の問題を解決すること」を信念に全力で取り組む

わる会社を表している。

以来、「だれにも真似されないもので、いつか社会の常識になるものをつくる」との信念の下、IT技術を用いて社会問題の解決につなげるという各種装置の開発、販売を行ってきた。ロードヒーティング遠隔装置である「ゆりもっと」や、カメラや各種センサーと自社のデータ伝送端末をつなぐことで建設現場の「見える化」を可能にする遠隔監視サービス「現場ロイド」などがある。

入澤社長は、今後もIT技術を活用して「社会の役に立つ」商品を開発し、安定的に地域社会に供給し続けるため、「同じ志を持つ仲間を集め、会社を大きくしていきたい」と述べる。

北の起業家表彰
奨励賞

(株)感動いちば
代表取締役
坂崎 雄一郎



主 事 業 北海道産農畜水産物・加工品の通信販売
設立年月 平成18年6月
従業員数 15名
http://www.kandou1.com

生産者、消費者、みんなを幸せに。厳選した商品を適正価格で売る

インターネットでの通信販売が主流となっている中、(株)感動いちばは、あえてチラシやカタログなどの紙媒体で商品を売る販売手法をとっている。全国各地の新聞販売店と提携し、各販売店の販促ツールとして新聞に折り込んでもらうことで、インターネットを普段使用することがない高齢層の顧客開拓を実現した。

道産の農畜水産物や加工品など厳選した商品を集め、チラシ版下の作成と受注オペレーションの運営をしている。坂崎社長は、「人がまだやっていないことで、北海道外から外貨を稼ぐことに貢献したい」と起業。商品は適正価



カタログやチラシなどは、配布する地域に合わせて制作する



感謝の言葉が綴られた購入者からの返信がある

格で仕入れ、適正価格で販売することにこだわり、価格決定のインシアチブはあくまでも自分たちが持つことで道内の生産者やメーカーに貢献していく。

「取り扱う商品を探すことも大事ですが、われわれは商品売ることに全体の九割の力を注ぎます。商品を適正価格で確実に売ることで、お客さまだけでなく生産者や販売代理店からも『ありがとう』と感謝される。『また次もお願いします』と言ってもらえる仕事をしていきたいと考えています。大きなビジョンは描きすぎないように、仕入れ先一軒一軒と良いお付き合いをしながら、一緒に一歩ずつ成長していきたいです」。

北の起業家表彰
特別賞

北海道衛星株式会社
代表取締役
佐鳥 新



主事業 人工衛星の開発・製造
設立年月 平成16年12月
従業員数 2名
http://www.hokkaido-sat.co.jp

業界での実用化へ向けて
衛星を活用した
精密農業の提案

北海道科学大学工学部の教授である佐鳥先生が代表を務める北海道衛星株式会社は、同大学発のベンチャー企業である。超小型衛星と、ハイパースペクトルカメラの研究・開発、販売を手掛ける。平成十八年に佐鳥先生を中心に、初めての道産人工衛星「HI-TISA I」の打ち上げに成功し、大きな注目を集めた。

今後は、自社で開発を行った国産の超小型衛星とハイパースペクトルカメラについて、教育目的の研究だけではなく、事業化に取り組んでいきたいと考えている。

衛星に搭載するこのカメラは、分光カメラとして、物体の識別や異物の発

見と劣化の定量化を分析することができる。そこで、同社はこの技術を生かし、道内農業分野での有効活用を目指している。

例えば、カメラにより、米や麦などの収穫に適した時期や肥料の効率的なまき方を判断することが可能になる。特に、腐植の分布状態を知ること、肥料を均一にまくことができ、コスト削減が可能になるほか、収穫物の質も一定となることが期待できる。さらに、衛星により、広範囲を見渡せることから、大規模で効率的な農業の実施が可能となる。

佐鳥社長は、自社が手掛ける国産衛星を用いて、北海道農業のICT化に挑戦する。

今後の活用が期待される
「ハイパースペクトルカメラ」



大樹町にある
北海道衛星株式会社

